

研修事業

本研究所の研修事業は、各都道府県等における特別支援教育政策や教育研究及び教育実践等の推進に寄与する指導者の養成を目的として、以下の研修に特化して実施しています。

- ・都道府県等の特別支援教育政策等の推進に寄与する専門性の向上：【研究研修員制度】
- ・各障害種別に対応する指導者の専門性の向上：【専門研修】
- ・国の重要な特別支援教育政策や教育現場の喫緊の課題等に対応する指導者の養成：【各研究協議会】

■各都道府県等における特別支援教育施策や教育研究及び教育実践等の推進に寄与する指導者養成に資する研修

平成22年度国立特別支援教育総合研究所研修事業一覧

名 称		期 間	募集人員
特別支援教育研究研修員制度		平成22年4月14日(水)) 平成23年3月18日(金)	10名
特別支援教育専門研修	第一期 視覚障害・聴覚障害教育コース 視覚障害教育専修プログラム 聴覚障害教育専修プログラム	平成22年5月10日(月)) 平成22年7月9日(金)	40名
	第二期 情緒障害・言語障害・発達障害教育コース 自閉症・情緒障害教育専修プログラム 言語障害教育専修プログラム 発達障害教育専修プログラム	平成22年9月6日(月)) 平成22年11月11日(木)	80名
	第三期 知的障害・肢体不自由・病弱教育コース 知的障害教育専修プログラム 肢体不自由教育専修プログラム 病弱教育専修プログラム	平成23年1月11日(火)) 平成23年3月16日(水)	80名
政策課題の推進を図るための指導者研修			
交流及び共同学習推進指導者研究協議会		平成22年11月18日(木)) 平成22年11月19日(金)	70名
特別支援教育コーディネーター 指導者研究協議会		平成22年11月24日(水)) 平成22年11月26日(金)	60名
教育現場の喫緊の課題の解決を図るための指導者研修			
発達障害教育指導者研究協議会 ※所外会場		平成22年8月5日(木)) 平成22年8月6日(金)	120名
教職員の指導力の向上を図るための指導者研修			
特別支援学校寄宿舎指導実践 指導者研究協議会		平成22年7月26日(月)) 平成22年7月27日(火)	70名



研修棟外観



専門研修成果報告の様子

* 所内で行う研修事業の参加者は、原則として、研修員宿泊施設に宿泊して研修することとなっている。

研修事業は、昭和46年の創設と同時に実施していますが、昭和47年度から本格的に開始して以来、現在までに1年間の研修は約960名、2ヶ月間程度の研修は約7,700名、その他の研修は約8,000名が修了しており、その大多数の方が各学校現場や教育行政機関等で活躍されています。



研修の様子



■情報通信技術を活用した研修コンテンツの提供

各都道府県等において、障害のある児童生徒等の教育に携わる教員の資質向上を図る取組を支援するため、研修コンテンツを開発し、インターネットを活用した講義の配信「インターネットによる講義配信」及び「特別支援教育専門性向上Web研修講座」を実施しています。

この研修コンテンツは、学校等の教育機関を対象としたもので、視聴するには登録が必要です。

1. インターネットによる講義配信

特別支援教育専門研修等の研修事業において、各障害等に関する所内研究職員による講義の一部を収録したものです。
(平成22年4月現在、配信講義：54タイトル)

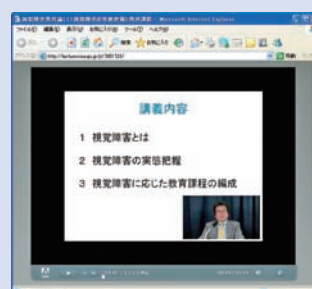
2. 特別支援教育専門性向上Web研修講座

各障害等に関し配信講義コンテンツとして体系的な整備を図り、より利便性がある配信システムとして、平成21年8月から公開を実施しています。

(コンテンツの内訳)

視覚障害教育論 (3本)、聴覚障害教育論 (3本)、知的障害教育論 (3本)、
肢体不自由教育論 (3本)、病弱・身体虚弱教育論 (3本)、重複障害教育論 (6本)、
言語障害教育論 (3本)、情緒障害教育論 (3本)、LD・ADHD・高機能自閉症等教育論 (6本)、
障害児の生理と病理 (2本)、諸検査の基礎 (4本) 計39タイトル (平成22年4月現在)

- 問い合わせ用 e-mail : v-haisin@nise.go.jp
- 担当 (研修全般) : 研修情報課研修係
- 〳 (システム関係) : 研修情報課情報管理係



専門性向上Web研修講座
配信画面の様子